

## 千葉港におけるアカカミアリの確認について

千葉港コンテナターミナルにおいて発見されたアリについて、専門家による種の同定の結果、7月29日（月）に要緊急対処特定外来生物であるヒアリ類のアカカミアリと確認されましたので、お知らせします。なお、刺傷被害等健康上の支障は生じていません。

### 1 経緯

7月26日 千葉港千葉中央地区において、環境省が毎年実施している定期的な全国港湾調査を行ったところ、千葉港コンテナターミナルにて、調査事業者がヒアリ類と疑わしい個体を発見したため、同者が発見箇所およびその付近に殺虫餌（ベイト剤）を設置。

7月29日 専門家による種の同定の結果、アカカミアリであることを確認。

### 2 今回確認されたアリについて

確認されたアリは、アカカミアリの働きアリ約10個体です。

### 3 今後の対応

環境省および県において、今回発見箇所周辺へのトラップ設置による調査および防除を継続。本市においても、引き続き情報収集に努め、適宜関係機関と連携して防除に努めていきます。

### 4 取材について

本件に関する現場の取材は、港湾関係者の事業活動等へ影響を及ぼすおそれがあることから、厳に慎むようお願いします。

関係者が風評被害により混乱したり、被害を受けることのないよう、ご協力をお願いします。

### 5 県内におけるアカカミアリの確認状況

7月29日現在、柏市（平成30年）、成田市（平成30年）、千葉市（令和2年）に続く4事例目（本市では2事例目）

※ヒアリ類としては県内9事例目（本市では5事例目）

### 6 事業者の皆様へ

コンテナの開封時等にヒアリやアカカミアリと疑わしいアリを発見した場合、まずは刺激を避けつつコンテナのどの箇所にもどの程度の生きたアリ類がいるか等、状況を確認してください。

- (1) 多数の生きたアリ類の集団がいる（予想される）場合は、コンテナの扉を閉めて逃げ出さないよう静置してください。そのうえで、関係機関（港湾管理者、地方公共団体、環境省地方環境事務所等）に速やかに連絡し、取り扱いについて相談してください。可能であれば、強粘着の布ガムテープでコンテナの目張りをするなど、アリが逃げ出さないよう対応してください。
- (2) アリ類が少数しかおらず、逃げ出す恐れのない場合は、市販のスプレー式殺虫剤等でその場で駆除してください。その上で、関係機関に速やかに連絡し、取り扱いについて相談してください。詳しくは、以下の環境省ホームページに掲載されている「ヒアリの防除に関する基本的考え方 Ver. 4.0」のP.12～28を参照してください。

【URL】 [https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/file/hiariboujo\\_Ver.4.0.pdf](https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/file/hiariboujo_Ver.4.0.pdf)

## 7 一般の皆様へ

(1) ヒアリ類の特徴などについては、以下の環境省ホームページを参照してください。

「要緊急対処特定外来生物ヒアリに関する情報」

【URL】 <https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/hiari.html>

(2) ヒアリやアカカミアリと疑わしいアリを発見した場合や、ヒアリやアカカミアリの特徴等一般的な問合せ、健康被害の問合せ等については、「環境省 ヒアリ相談ダイヤル」をご利用ください。

ア ヒアリ相談ダイヤル

0570-046-110 (IP電話の場合 06-7634-7300)

イ 受付日時

毎日9:00～17:00 (12/29～1/3は除く)

ウ その他

チャットボット(自動会話プログラム)による情報提供や相談受付等も行っています。以下のURLから、24時間、365日ご利用いただけます。

「アリーのヒアリ相談チャットボット」

【URL】 [https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/05\\_contact/index.html](https://www.env.go.jp/nature/intro/2outline/attention/05_contact/index.html)

### <参考>

○今回確認されたアカカミアリ  
(働きアリ)



写真:環境省提供

○今回アカカミアリが発見された場所



出典:地理院地図